



1月

6日 消防出初式
23日 慈眼寺で文化防災訓練
26日 心の健康講演会

2月

2日 全中スキー大会(富山県)に中学生1人が出場(〜5日)
9日 山谷・坪野ほんやら洞まつり
10日 第59回市民スキー大会
13日 元小千谷市長の小出弘さん逝去
21日 市豪雪災害対策本部設置
23日 第37回おぢや風船一揆①
26日 南小学校新校舎内覧会(〜24日)
26日 楽集館企画展示「小千谷に伝わる浮世絵展」(〜4月10日)

3月

3日 第22回小千谷ジャンプ大会
3日 東小千谷地区冬季スポーツフェスティバル
9日 まちづくり講座「小千谷の魅力を考えよう」
10日 市制施行記念日に4人の方を表彰
26日 湯殿川排水ポンプ試運転見学会
26日 全日本中学生ソフトテニス大会(三重県)に中学生1人が出場(〜28日)
29日 全国小学生ソフトテニス大会(千葉県)に小学生2人が出場(〜31日)

4月

8日 南小学校開校式・入学式②
21日 おぢや桜まつり
21日 第1回国際錦鯉幼魚品評会
22日 市民と市長の懇談会が真人北部地区からスタート(〜5月29日、全9会場)
24日 障がい者福祉センターひだまり工

5月

26日 房開所式
26日 平成25年度町内会長(行政事務嘱託員)会議
29日 第26回信濃川河岸段丘ウォーク

6月

2日 真入小学校閉校記念碑除幕式
3日 成人式
3日 牛の角突き開幕
3日 船岡公園まつり
10日 市議会議員長に風間順一さん、副議長に本田剛さんが就任
12日 第58回市制施行記念市民駅伝競走大会
26日 消防団による合同水防訓練③

7月

2日 楽集館企画展示「小千谷の四季〜ここに映った風景」展(〜8月4日)
2日 東小千谷健康ウォーク
8日 西脇順三郎を偲ぶ講演会
23日 高場山マラソン
23日 わんぱく相撲新潟県大会

8月

1日 地域おこし協力隊に辞令交付④
1日 第1回復興推進委員会
5日 がん予防講演会
6日 安全で安心なまちづくり講演会
10日 南小学校開校記念「ふれあい音楽教室」
11日 千葉県浦安市と災害時相互応援に関する協定を締結⑤
13日 二荒さまのお祭り(〜15日)
19日 サンプラザ開館30周年記念式典
21日 第23回参議院議員通常選挙投票日
28日 グラン・ツール・南2013

8月

4日 非核平和推進事業で中学生代表5人を広島に派遣(〜6日)
11日 魚沼神社宝物公開
19日 復興検証こどもワークショップ
23日 おぢやまつり(〜25日)⑥
24日 おぢや☆うき☆うき☆しゃっこいまつり
30日 統合新病院の名称決定

9月

8日 片貝まつり(〜10日)⑦
9日 楽集館開館5周年企画展示「小千谷の絵紙展」(〜9月16日)
11日 被爆体験記朗読会
12日 白石堂一般公開
29日 まちづくり講演会「我々のまちは我々の手で」⑧

10月

5日 ガス水道フェア2013
5日 第30回記念明るい東小千谷の集い(〜6日)
11日 片貝小学校創立140周年記念式典
12日 医療シンポジウム
13日 第36回小千谷トリムウォーキング大会
13日 第32回おぢや健康福祉まつり
13日 福祉ふれあいフェスティバル
13日 早津剛絵画作品展(〜27日)
14日 錦鯉の里有料入館者90万人到達⑨
19日 南小学校開校記念碑除幕式
19日 ホットプラザ祭(〜20日)
20日 第19回池ヶ原クロスカントリ大会
23日 新潟県中越地震9周年「10・23のつどい」

11月

1日 第33回市展・総合文化展(〜4日)
3日 わかちち収穫祭
4日 晩秋の岩沢大収穫祭スペシャル
6日 新潟県中学校駅伝競走大会で小千谷中学校がアベック優勝
10日 第53回小千谷・川口駅伝競走大会
10日 長岡技術科学大学と東山小学校の教育連携事業(東山小学校文化祭サイエンスショー)
10日 市民芸能まつり(第2日)
16日 市民芸のつどい
16日 市民音楽祭(〜17日)
23日 楽集館企画展示「幽玄の世界能楽の楽しみ」展(〜12月1日)
24日 2013男女共同参画講演会
27日 除雪隊結成式

12月

14日 2014冬季ソチオリンピックの男子バイアスロン日本代表候補に、井佐英徳選手(桜町出身)が選ばれる
15日 全国中学校駅伝競走大会(山口県)に小千谷中学校男女駅伝チームが出場
18日 「東京オリンピック開会式における日本選手団着用ユニフォームへの小千谷縮素材の採用要請活動に関する要望書」を新潟県知事へ提出⑩



平成 25 年 12 月 24 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

市民ワークショップ「震災を乗り越え、よりよい小千谷を目指して」を行います

小千谷市では来年で新潟県中越大震災から 10 年を迎えるにあたり、復興推進委員会を組織して復興の進捗状況の検証を進めています。

様々な世代の市民が集い、身の周りで起こった変化やこれまでの復興への取り組みを振り返りながら、これからの新しい小千谷の姿を考える機会として、下記のとおり市民ワークショップ「震災を乗り越え、よりよい小千谷を目指して」を実施します。

また、市民ワークショップへの参加者を募集します。

市民ワークショップ**「震災を乗り越え、よりよい小千谷を目指して」****■日時**

2 月 11 日（建国記念の日）午後 1 時～4 時 30 分（予定）

■会場

サンプラザ大ホール

■申込方法

電話またはメールで下記まで申し込みください。申し込み時に住所・氏名・電話番号をお聞かせください。

※申し込みが多数のときは、出席者を調整させていただく場合があります。

■募集締切

1 月 31 日（金）

本件に関するお問い合わせ（申込）先

小千谷市企画政策課まちづくり推進室 担当／増川・近藤

TEL：0258-83-3507 FAX:0258-83-2789 E-mail：plan@city.ojiya.niigata.jp

平成 25 年 12 月 24 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

農商工連携 「雪蔵の里そば」 乾麺を販売します

小千谷市では市内で生産された農産物を利用した新たな商品開発を支援しています。今回は山本山高原そばを使用した「雪蔵の里そば」乾麺のご紹介です。

地元のNPO法人 グリーンライフおぢや(代表 米山 厚)が、山本山遊休農地を利用して栽培したそばを、有限会社 池ヶ原そば「雪蔵の里」店で、ざるそばや多彩なメニューで、提供をしています。収穫後のそばは、スノーランド・池ヶ原(代表 丸山 公重)が所有する雪室貯蔵施設「雪蔵の里」に、玄そばの状態で保管され、その都度製粉し、挽き立て、打ち立てで提供しています。この度、お店での美味しさを自宅でも味わいたいと言うお客様の要望を受け、「雪蔵の里そば」乾麺が完成しました。

■雪蔵の里そば・乾麺

山本山高原産そば粉に、北海道産小麦粉を 5 対 5 の割合で配合し製造しました。雪蔵の里で低温貯蔵された玄そばを、皮を剥きそば粉に挽いた物を打ちあげました。低温で熟成される事により、収穫時のそばの風味が保たれます。



「雪蔵の里そば」乾麺



山本山高原そば、栽培風景

- ・発売日：12月24日
- ・価格：200g袋詰め 380円

- ◆ 生産者 NPO法人 グリーンライフおぢや
小千谷市大字池ヶ原 99 番地 1 TEL：0258-81-7811
栽培面積 6ha 収穫量 約 5t 品種 豊むすめ
- ◆ 貯蔵 雪蔵貯蔵施設 スノーランド・池ヶ原 「雪蔵の里」
TEL：0258-81-7811
- ◆ 加工業者 (有) 小千谷そば和田
小千谷市東栄 1 丁目 2 番 2 号 TEL：0258-83-3283
- ◆ 販売者 有限会社 池ヶ原そば 「雪蔵の里」店
小千谷市大字池ヶ原 99 番地 1 TEL：0258-81-7811

※新そばは、11月上旬から提供しております。香り高い新そばをご賞味下さい。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市農林課農村支援係 担当／細川・高橋
TEL：0258-83-3510 FAX：0258-83-2789 E-mail：nourin-nk@city.ojiya.niigata.jp